



PRO CHEF

ピーラー

取扱説明書

ピーラー

型式/HP-5S



型式/HP-10N



- このたびは、プロシェフ ピーラーをお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。
- この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。なお、正しくご使用されなかった場合は、保証対象外となります。
- お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。

お客様用



も く じ

■安全上のご注意	1
■各部のなまえとその働き・付属品	4
■注意ラベルの貼付位置	5
■設置と運転前の確認	6
■ご使用方法	7
●運転の手順	8
●プロテクターについて	9
■お手入れ	10
●毎日のお手入れ	10
●汚れが目立つときのお手入れ	11
■点検	12
●1年に1～2回の点検	12
●保管方法	12
■故障の見分け方と処置方法	13
■譲渡・廃棄	13
■仕様	14
保証書・アフターサービスについて	巻末

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション




安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が、想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

 感電注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること

もし損傷があれば販売会社へ損傷の状況を（梱包箱と共に）連絡してください。損傷のまま使用すると、感電、火災、ケガの原因となります。



損傷確認

この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと

感電、ケガの原因になります。



禁止

アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

アース端子付コンセント使用のとき

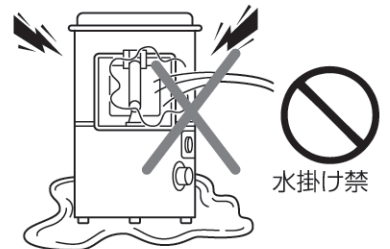


アース工事

アース線を確認につなぐ

製品に直接水をかけないこと

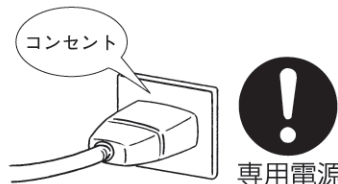
ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁

電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されると、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止

警告

電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



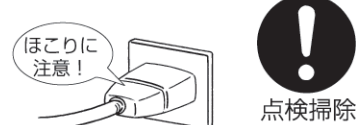
攪拌円盤の取り付け、取り外しはタイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にし電源プラグをコンセントから抜き、手袋をはめて行うこと

ケガの原因になります。



電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。



修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないこと(お手入れ作業は除く)

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



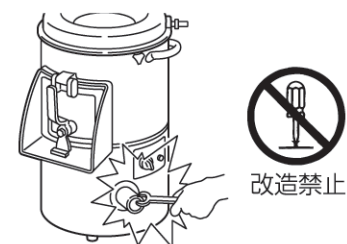
濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、タイマー付スイッチ又は電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



改造は絶対におこなわないこと

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。



運転中に投入口から手や指を入れないこと

ケガの原因になります。



皮むきした野菜は十分洗浄し、表面に異物がないことを確認後調理すること

イモに砂が付着することがあり、口に入ると危険です。



漏電遮断器を使用している場合、OFF(切)に作動した時には、最寄りの販売会社へ連絡すること

無理にON(入)にすると、感電や火災の原因になります。



運転時は必ず排出ドアを確実に閉めること

汚水や野菜が飛び出し、ケガをすることがあります。



異常時は、タイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



攪拌円盤の表面で手をこすらないこと

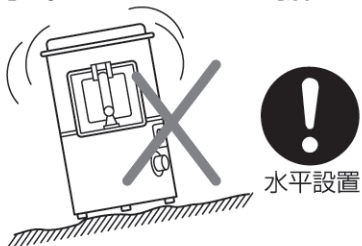
ケガの原因になります。



⚠ 注意

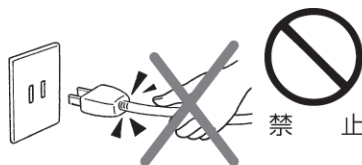
丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



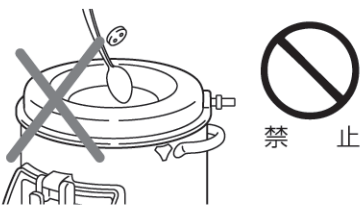
電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



投入口の中に野菜以外の異物（スプーン・つま楊枝・ボタンなど）は入れないこと

モーターが止まり、発熱、火災の原因になることがあります。



1日の営業が終了したら、安全のためタイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



掃除するときや点検のときは、必ずタイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグも抜くこと

思わぬところに水が入って感電したり、また製品が動き出して、ケガの原因になります。



廃棄は専門の業者か、最寄の販売会社に依頼すること

放置しますとケガの原因になることがあります。

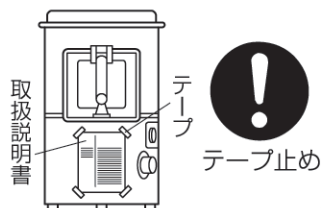


可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つ所にテープ止めすること

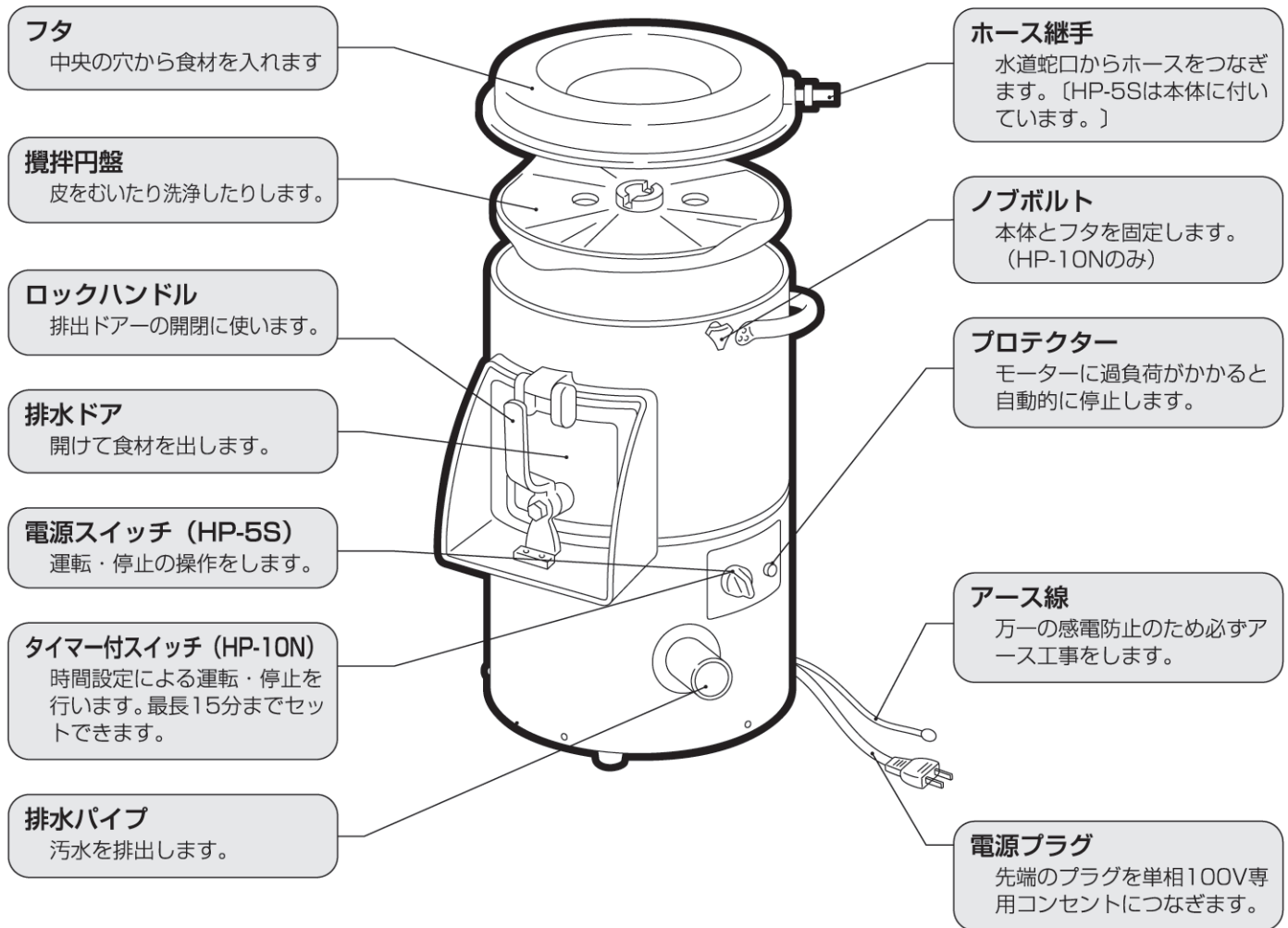


各部のなまえとその働き

■使用目的

●ジャガイモやサトイモなどの皮をむく製品です。

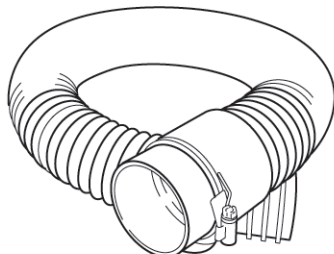
■本体 *イラストはHP-10Nです。



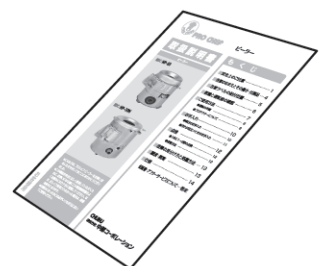
各部のなまえとその働き

■付属品

排水パイプ (バンド付) (1個)
(HP-10Nのみ)



取扱説明書 (本書)

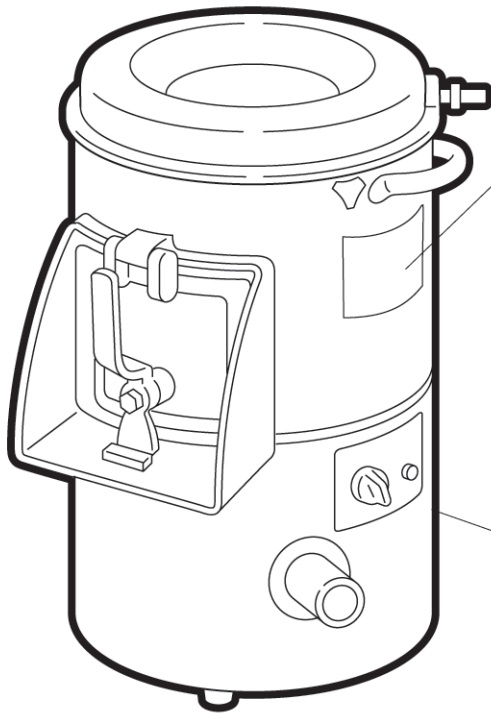





■注意ラベルの貼付位置

お願い

- ラベルを剥がさないでください。
- ラベルが剥がれたり、文字が消えたりした場合は、販売会社より購入し、貼り替えてください。
ご注文のときは、ラベルの品名をご指示ください。


品名：PLラベル 716



⚠ 警告	
 よく読む	この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえに取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
 接触禁止	投入口から手を入れないこと かくはん円盤に触れてケガをします。
 プラグを抜く	運転中は排出ドアを開けないこと 野菜が飛び出してケガをします。

(本体側面上部に貼り付けてあります)

品名：PLラベル／カンデン 702

 感電注意	⚠ 警告
	感電のおそれあり アース工事を必ず行うこと アース線はガス管、水道管、避雷針、電話の アース線に接続しないこと アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

(本体側面の電源コード出口付近に貼り付けてあります)

設置と運転前の確認

■設置

⚠ 警告

アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）



アース工事

この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと



禁止

感電、ケガの原因になります。

電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止

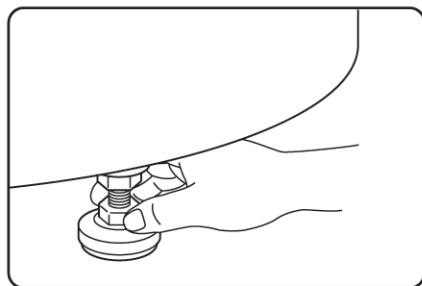
⚠ 注意

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

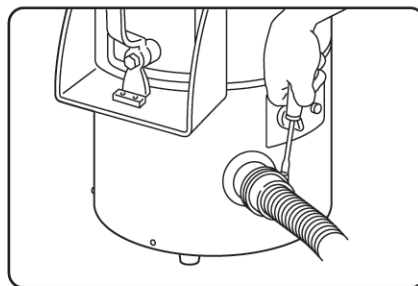
据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置



- 1 水平に設置する**
本体の傾き、ガタツキは脚部のアジャスターで調節してください。
(HP-10Nのみ)



- 2 排水ホースをつなぐ**
本体の排水パイプに付属の排水ホースを差し込み、ホースバンドで締め付けて厨房の排水口に入れてください。
(HP-10Nのみ)

■運転前の確認

- 電源は交流100Vに接続してください。
使用電源電圧は90V～110Vでお使いください。但し発電機は使用しないでください。発電機による故障は保証いたしません。

ご使用方法

警告

運転中に投入口から手や指を入れないこと
ケガの原因になります。



禁止

攪拌円盤の取り付け、取り外しはタイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜き、手袋をはめて行うこと



プラグを抜く

感電、ケガの原因になります。

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、タイマー付スイッチ又は電源スイッチを操作しないこと



濡手禁止

感電の原因になります。

異常時は、タイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること



プラグを抜く

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

皮むきした野菜は十分洗浄し、表面に異物がないことを確認後調理すること



異物確認

イモに砂が付着することがあり、口に入ると危険です。

運転時は必ず排出ドアを確実に閉めること

汚水や野菜が飛び出し、ケガをすることがあります。



ドア確認

注意

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと



禁止

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

投入口の中に野菜以外の異物(スプーン・つま楊枝・ボタンなど)は入れないこと



禁止

モーターが止まり、発熱、火災の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと



禁止

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

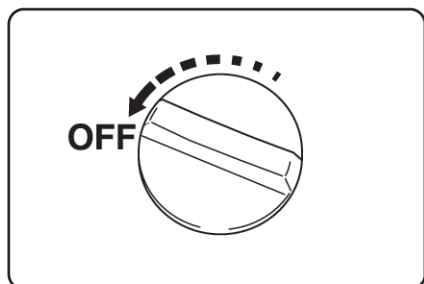
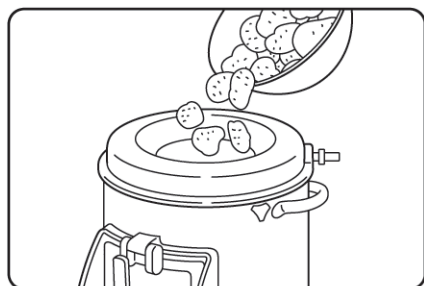
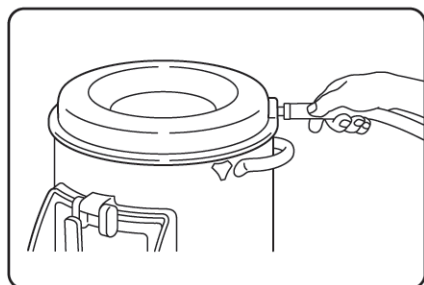
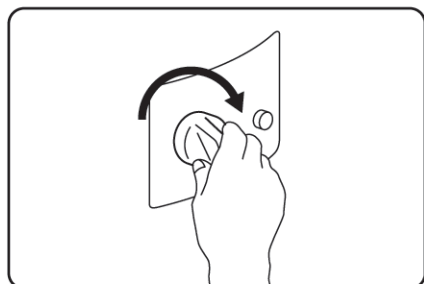
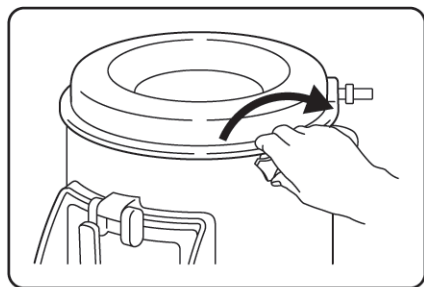
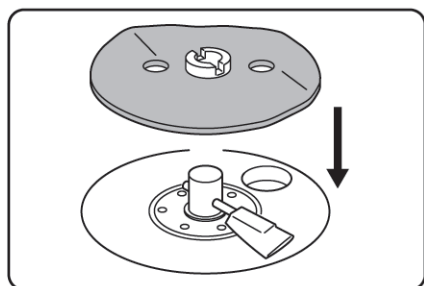
1日の営業が終了したら、安全のためタイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。

■ 運転の手順



1 攪拌円盤を取り付ける。

- 攪拌円盤は両面使用できます。砥石が付着している面が皮むき用、裏面が洗浄用として使用できます。
- 攪拌軸の水平ピンに攪拌円盤の溝を合わせてはめ込んでください。攪拌円盤が手で軽く回るときは、円盤の溝が水平ピンにはまっていません。そのままゆっくりと回転させるとはまります。円盤の溝が水平ピンにはまると、重くなります。

2 フタを取り付け、排出ドアをロックする。

- フタを本体にはめ込み、本体側面にあるノブボルトを締め付け、固定してください。(HP-5Sはノブボルトはありません。)
- 排出ドアを閉め、ロックハンドルでしっかりと固定してください。

3 タイマー付きスイッチまたは電源スイッチをON(入)にする。

- HP-5Sは電源スイッチをON(入)にすると運転が開始します。
- HP-10Nは、タイマーをセット(最長15分)すると、運転が開始します。(5分以内に合わせるときは、一旦5分以上まで回し、設定時間まで戻して合わせてください。)

4 給水する。

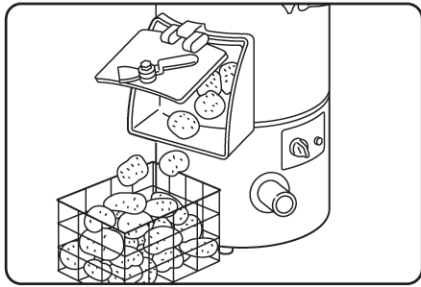
- ホース継手にホースをつなぎ、水を入れてください。

5 イモを投入する。

- フタの中央の穴からイモを投入してください。
最大投入量：HP-10Nは10kg
HP-5Sは5kgです。

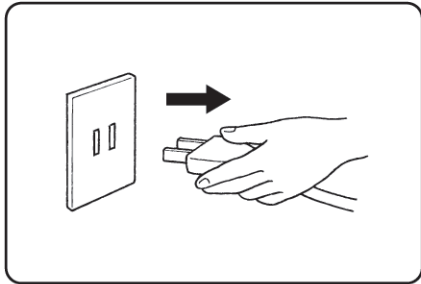
6 電源スイッチをOFF(切)にする。

- HP-5Sは電源スイッチをOFF(切)にすると攪拌円盤が停止します。
- HP-10Nはタイマーが切れると攪拌円盤が停止します。



7 イモを取り出す。

- 攪拌円盤が完全に停止したのを確認した後、給水を止め、排出ドアの下にザル等の容器を受けてドアを開けてイモを取り出してください。

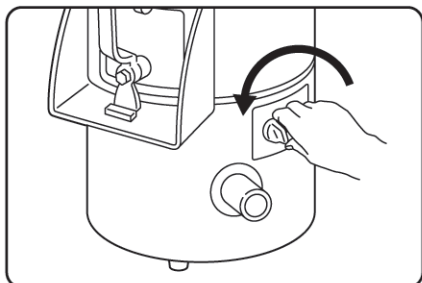


8 使用後は電源プラグを抜く。

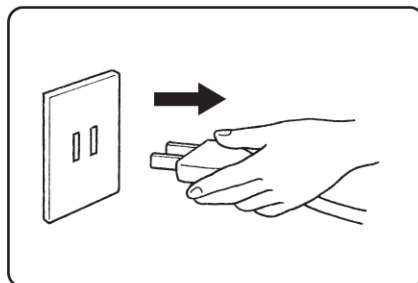
- 1日の営業が終了したら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■プロテクターについて

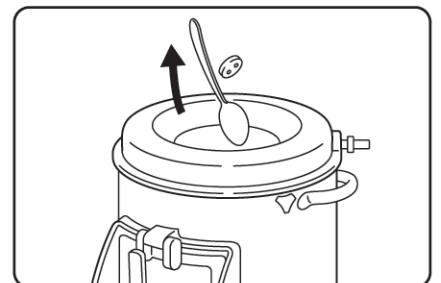
- モーターに負荷がかかりすぎると自動的に製品を停止する装置です。
- プロテクターはタイマー付きスイッチまたは電源スイッチの横に取り付けてあります。
- 作動したとき（赤いボタンが出た状態）は、次の処置をしてください。



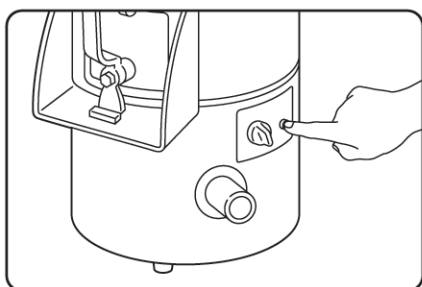
- 1** 電源スイッチ又はタイマー付きスイッチをOFF（切）にしてください。



- 2** コンセントから電源プラグを抜いてください。



- 3** 過負荷の原因を取り除いてください。食材・食材以外の異物（スプーン・つま楊枝・ボタンなど）を取り除いてください。また、攪拌円盤に損傷がないか確認してください。



- 4** 赤ボタンを押して復帰させてください。
※プロテクターがたびたび作動する場合は販売会社にご相談ください。

お手入れ

警告

製品に直接水をかけないこと

ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁止

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、タイマー付スイッチ又は電源スイッチを操作しないこと



濡手禁止

感電の原因になります。

攪拌円盤の取り付け、取り外しはタイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にし電源プラグをコンセントから抜き、手袋をはめて行うこと



プラグを抜く

ケガの原因になります。

注意

掃除するときや点検のときは、必ずタイマー付スイッチ又は電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグも抜くこと

思わぬところに水が入って感電したり、また製品が動き出して、ケガの原因になります。



プラグを抜く

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

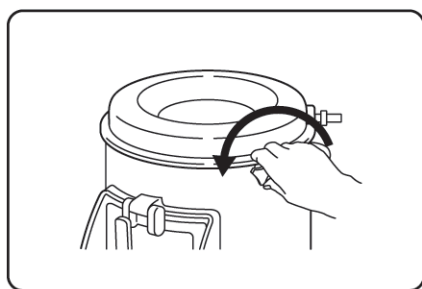
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



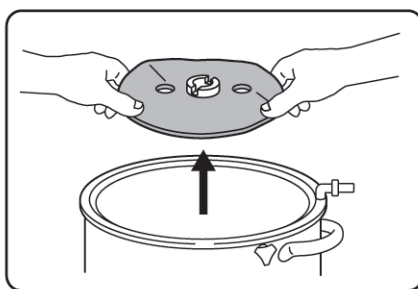
禁止

■毎日のお手入れ

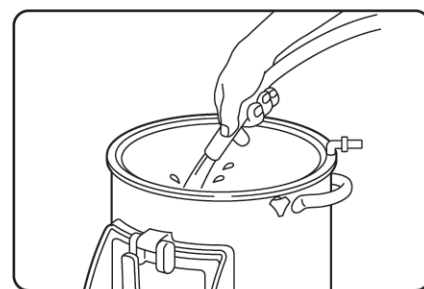
●ご使用後は必ずお手入れをしてください。



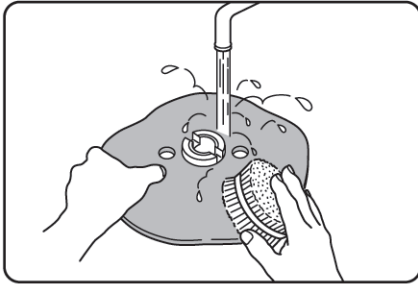
- 1** **フタを外す**
本体上部にあるノブボルトをゆるめてフタを外してください。(HP-5Sはノブボルトはありません。)



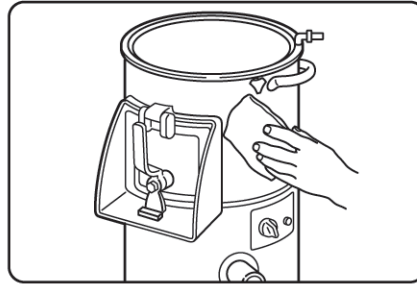
- 2** **攪拌円盤を取り外す**
回転軸から攪拌円盤を上へ抜いてください。



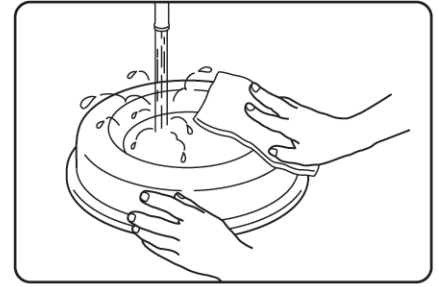
- 3** **本体内部を洗浄する**
皮を取り除き、ホースの水で洗い流し、水気を拭き取ってください。



- 4** 攪拌円盤を洗浄する
タワシ等を使用して水洗いし、水を切ってください。



- 5** 本体外装を拭く
水を含ませた布で拭き取った後十分に水気を拭き取ってください。



- 6** フタを洗浄する
タワシ等を使用して水洗いし、水を切ってください。

■汚れが目立つときのお手入れ

●本体外観

中性洗剤を入れたぬるま湯を含ませた布巾で拭いた後、洗剤分が残らないように水を含ませた布巾で拭き取ってください。

点検

■ 1年に1～2回の点検

警告

電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着して
いないか定期的に確認し、ガタツキのない
ように刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合
は、感電、火災の原因になります。



点検掃除

電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引張ったり、たばねたり、重
いものを載せたり、はさみ込んだり、また
汚したりすると、電源コードが破損し、感
電、火災の原因になります。



禁 止

アース線の点検

- アース線は切れたり、接続部がゆるんでいませんか？

異常がある場合は、電気工事店に依頼してください。

電源コード・プラグの点検

- 専用コンセントを使用されていますか？
他の機器と共用になっているときは、専用コンセントに差し換えてください。
- 電源プラグの刃の取り付け面及びコンセントに、ホコリが溜まっていませんか？
ホコリがついている場合は、ホコリを取り除いてください。
- 電源コードが傷ついたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、汚れていませんか？

異常がある場合は販売会社または、電気店に相談してください。

■ 保管方法

一週間以上使用しないときは、製品を十分に乾燥させてから、湿気のないところに保管してください。

故障の見分け方と処置方法

警告

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないこと（お手入れ作業は除く）
異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



お願い

- 故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。それでも具合の悪いときは、販売会社または最寄りの当社各営業所へご連絡ください。
販売会社へ連絡するときは、型式・製造番号・据付年月日と故障状況をお知らせください。

現象	お調べいただきたいところ	処置方法
攪拌円盤が回らない	●電源プラグが抜け落ちていませんか？ ●プロテクターが作動していませんか？	●コンセントに差し込んでください。 ●プロテクターの項参照（P. 9）
攪拌円盤が外れない	●皮などがつまっていませんか？	●皮などを取り除いてください。
皮がむけない	●攪拌円盤の砥粒がすりへっていませんか？ ●攪拌円盤が洗浄用になっていませんか？	●攪拌円盤を取り替えてください。 ●皮むき用に（裏側）してください。

譲渡・廃棄

譲渡

注意

このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところにテープ止めすること



廃棄

注意

廃棄は専門の業者か、最寄りの販売会社に依頼すること
放置しますとケガの原因になることがあります。



仕様

品名	ピーラー	
型式	HP-10N	HP-5S
電源	単相100V 50/60Hz	
消費電力	290/260W	180/165W
定格時間	連続	
質量	28kg	32kg
外形寸法	幅500×奥行485×高さ622mm	幅380×奥行450×高さ540mm
容量（最大）	10kg	5kg

保証書

品名	ピーラー
型式	HP-5S・HP-10N
お買上日	年 月 日
保証期間	1 年
お客様の住所	
お名前	
販売店名住所	

※必ず各欄をご記入ください。

●故障が発生した場合は本書記載内容により修理いたします。

- 保証期間内は無料修理いたします。
ただし、次の場合は保証期間内でも有料になります。
 - 誤った使用目的・使用方法・改造による故障。
 - 落下・火災・地震など天災地変による故障。
 - 消耗部品の交換。・保証書のないもの。
- 保証期間後は、修理できる製品についてご希望により有料修理いたします。
- 保証書は紛失されても再発行いたしません。
- 保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。
(This warranty is valid only in japan.)
- 保証期間の内外に関わらず、機械の故障により発生した業務上の補償（操業補償）はいたしません。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

〒511-0944 三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1



アフターサービスについて

- 保証書は記載内容をご確認の上大切に保管してください。紛失されても再発行は致しません。
- 保証書にお買い上げ日、販売会社など所定事項の記入がないと有効とはなりません。記入がないときはすぐにお買い上げの販売会社にお申し出ください。
- 万一、故障した場合には、保証期間中は保証書の記載内容に準じて無料修理を致します。
- 詳細は保証書をお読みください。
- 保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明のときは、お買い上げの販売会社、または、最寄りの当社営業所までご連絡ください。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

フード機器事業部／三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1 〒511-0944
東京／TEL 03 (5833) 9968 大阪／TEL 06 (6788) 2251
中部／TEL 0594 (32) 1130 福岡／TEL 092 (474) 1312